

Indonesia Weekly

2020年1月14日



(対象期間：2020/1/6～2020/1/10)

【株式市場】 ジャカルタ総合指数の推移 (2016年1月4日～2020年1月10日) (ポイント)

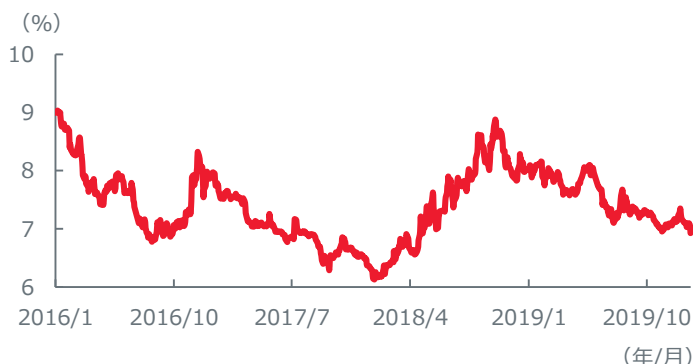


【株式市場】

インドネシアの株式市場は下落しました。週初は米国とイランの緊張の高まりなどを嫌気して銀行株などを中心に下落しました。その後、イランによるイラク国内の米軍基地施設へのミサイル攻撃を受けて、さらに下落しました。しかし、週末にかけて米国・イランの全面的な武力衝突への懸念が後退したことから、反発しました。セクター別では、原油価格の上昇などを背景に鉱業などが上昇したほか、消費財なども上昇しました。一方、建設・不動産、基礎産業・石油化学などは下落しました。

2020/1/3	2020/1/10	変化率
6,323.47	6,274.94	-0.77%

【債券市場】 インドネシア本国通貨建て10年国債利回りの推移 (2016年1月1日～2020年1月10日)



【債券市場】

インドネシア10年国債利回りは低下（価格は上昇）しました。7日、今年初めての国債入札が行われました。発行総額20兆ルピアに対して、81.54兆ルピアの応募があり、応募倍率は直近3年で最も高い水準となりました。好調な入札結果を受けて、入札後に利回りはさらに低下しました。10年国債利回りが7%の水準になると、一部利益確定売りなども見られましたが、米国・イラン間の緊張が和らいだことやルピアが強含みとなったことなどを背景に、週末にかけて利回りはさらに低下しました。

2020/1/3	2020/1/10	変化幅
7.030	6.926	-0.104

【為替市場】 インドネシアルピアの対円レートの推移 (2016年1月1日～2020年1月10日)



【為替市場】

ルピアは対米ドル、対円ともに大幅に上昇しました。国債入札が好調だったことや、米中通商協議の第一段階の合意への期待などを背景に週初から堅調な推移となりました。さらに週末には、インドネシア中央銀行（BI）の高官による、ルピア高容認発言を受けて、ルピアはさらに上昇し、対米ドルでは2018年6月以来となる高値となりました。

2020/1/3	2020/1/10	変化率
0.7749	0.7972	+2.88%

100インドネシアルピアの対円レート

出所：グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

<当資料に関してご留意いただきたい事項> ※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料の内容は作成日時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保障するものではありません。※当資料では、個別企業に言及することがありますが、当該企業の株式について組入の保証や売買の推奨をするものではありません。※当社による事前の書面による同意無く、当資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第379号／加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャル社は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルーデンシャル・ファイナンシャル社、および英国のM&G社の子会社であるブルーデンシャル・アシアランス社とは関係がありません。

英国ブルーデンシャル・グループ